

平成22年 第2回定例会

予算決算常任委員会 政策総務分科会 提出資料

◎議案事項

1 議案第12号

平成22年度三重県一般会計補正予算（第6号）について . . . . . 1

平成22年10月7日

総 務 部

## 議案第12号

### 平成22年度三重県一般会計補正予算（第6号）について

#### 1 補正予算の概要

今回の補正予算は、伊勢庁舎整備に伴い、新たに必要となった移転補償に要する経費として3億9,042万6千円を計上しています。

#### 補正予算総括表（総務部関係）

（単位：千円、％）

	現 計 予 算 ①	補 正 額	補正後予算額 ②	補正後予算額の 伸び率 ②/①
一 般 会 計	176,260,979	390,426	176,651,405	0.2
地域庁舎整備事業費	1,903,218	390,426	2,293,644	20.5

#### 2 伊勢庁舎建設工事に伴う隣接地住民の方々への対応の経過

##### (1) 苦情の申し出と県の対応（平成21年11月中旬～）

工事現場隣接地の住民の方々から、住宅ドアの開閉不良、宅地地盤の亀裂等が発生したとの苦情が寄せられ、応急的な補修を実施しました。

##### (2) 工事一時中止（平成21年12月4日）

被害拡大防止と原因究明のために、工事を一時中止しました。

##### (3) 地質調査等の実施（平成21年12月～3月）

隣接地の形状変化の原因を究明するため、地質調査及び地質解析調査を実施しました。

##### (4) 第1回～第5回説明会（平成21年12月～平成22年2月）

影響調査の状況報告を行いました。

##### (5) 原因の特定（平成22年4月）

平成22年2月に県土整備部内に設置した調査チームにおいて原因調査を実施し、宅地地盤の形状変化は、本館基礎工事のために地下水を強制的に汲み上げたことによる宅地地盤の沈下が原因であると特定しました。

##### (6) 第6回説明会（平成22年4月16日）

調査結果報告と特定された原因の説明を行いました。住民の方々からは早期の対応と次回説明会には対応方針を示すよう強く求められました。

##### (7) 第7回説明会（平成22年5月10日）

県の方針として、一般的な対策工法では、完全な補修工事をすることは困難であることから、移転補償で対応する方向を説明し、土地・家屋調査の実施に対する協力をお願いし、住民の方々への理解を得ました。

#### (8) 第8回説明会（平成22年5月31日）

補償コンサルタント同席のもと、住民の方々と土地・家屋調査の実施の打合せと本館基礎工事の再開について協議を行いました。

#### (9) 土地・家屋調査の実施（平成22年6月）

補償の基礎となる土地・家屋の調査を実施しました。家屋調査については、6月9日から各家屋を順次調査し、土地境界立会いについては、6月15日、18日に住民の方々と伊勢市の関係者立会いのもと、土地の境界を確認しました。

#### (10) 第9回説明会（平成22年6月28日）

本館基礎部分の工事着手について、住民の方々の了解を得ました。

#### (11) 本館基礎工事の着手（平成22年7月1日～10月31日）

本館基礎部分の工事に着手しました。

#### (12) 第10回説明会（平成22年7月30日）

移転補償について、「三重県県土整備部公共用地の取得に伴う損失補償基準」等に基づいて積算するという県の基本的な考え方を説明しました。

#### (13) 補償事前交渉①（平成22年8月19日、20日）

住民の方、個々に再度、移転補償の考え方と概算金額の説明を行いました。

#### (14) 補償事前交渉②（平成22年9月6日、13日）

移転補償についての住民の方々の意向を確認するとともに、概ね移転補償額の確定を行いました。

### 3 移転補償額等

補正予算計上額内訳表

（単位：千円）

項目	予算科目	内容	予算計上額
補償費用	補償、補填及び賠償金 （建物補償）	9世帯 （家屋所有者7世帯）	253,000
	公有財産購入費 （用地補償）	11世帯 （土地11区画）	136,000
	補償費用計		389,000
事務費	需用費 他	契約用収入印紙・ 登記事務費 他	1,426
総計			390,426

### 4 今後の対応

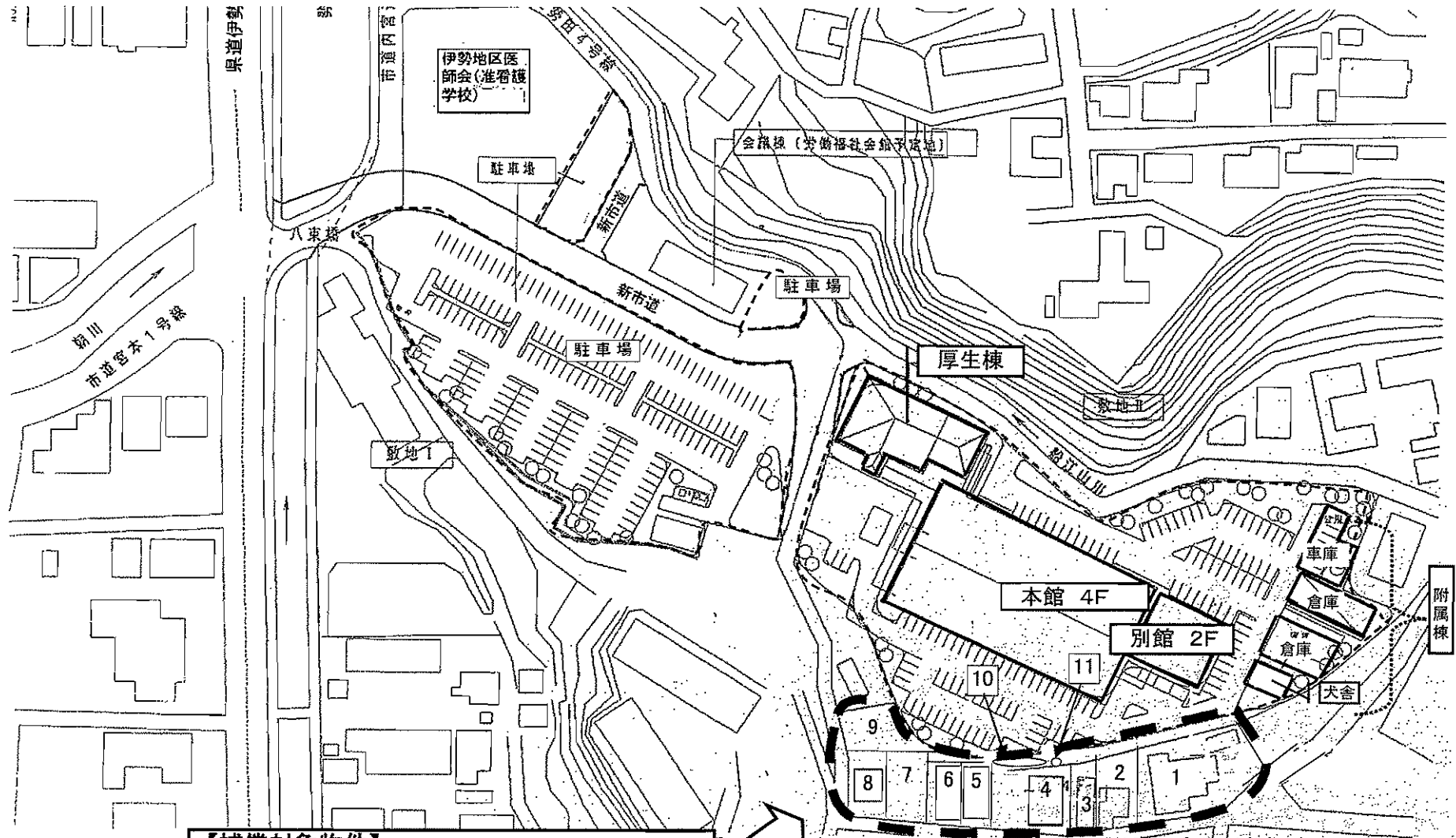
県土整備部と連携し、関係住民の方々との移転補償契約を早期に結び、工事の再開に向けて取り組んでいきます。

(参考)

移転補償額積算のための業務委託

- ① 用地測量業務                      烏羽測量設計 (契約金額 : 1,059,450 円)  
委託期間 : 平成 22 年 5 月 28 日 ~ 7 月 30 日
- ② 建物調査等業務                    南海カツマ株式会社 (契約金額 : 6,078,450 円)  
委託期間 : 平成 22 年 5 月 28 日 ~ 9 月 29 日 (概算金額積算 : 8 月 10 日)
- ③ 不動産鑑定評価業務              コクド鑑定・調査株式会社 (契約金額 : 858,900 円)  
委託期間 : 平成 22 年 7 月 16 日 ~ 8 月 31 日

# 伊勢庁舎整備に伴う補償対象物件配置図



**【補償対象物件】**

建物・工作物移転補償対象物件：1～9

土地補償（用地購入）対象物件：1～11

※10、11は法面

※ 図面は、新伊勢庁舎完成後の配置図です。